



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月4日

上場取引所 東名札

上場会社名 株式会社スズケン

コード番号 9987 URL <http://www.suzuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 裕史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 山本 律

TEL 052-961-2331

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	461,220	△4.0	△1,056	—	3,307	△41.7	1,907	△44.7
26年3月期第1四半期	480,623	4.0	1,149	—	5,675	86.2	3,449	110.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 4,235百万円 (4.3%) 26年3月期第1四半期 4,061百万円 (405.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	21.16	—
26年3月期第1四半期	38.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	971,455	327,310	33.6
26年3月期	1,027,133	325,996	31.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 326,880百万円 26年3月期 325,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	25.00	—	29.00	54.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	960,100	0.2	1,090	△71.7	8,810	△28.0	5,070	△36.0	56.24
通期	2,007,000	0.9	13,470	△24.5	30,070	△14.9	17,600	△17.9	195.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	93,949,167 株	26年3月期	93,949,167 株
27年3月期1Q	3,806,445 株	26年3月期	3,806,289 株
27年3月期1Q	90,142,727 株	26年3月期1Q	90,144,034 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策の効果もあり、緩やかな景気回復基調が続いているものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動もあり、個人消費の伸びが鈍化しておりました。

医療用医薬品市場は、高齢化の進展に伴う生活習慣病関連薬剤・抗悪性腫瘍剤等の市場拡大や新薬の寄与があったものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や薬価改定の影響があり、マイナス成長となりました。

また、お得意さまニーズの多様化・高度化への対応など、医薬品卸を取り巻く経営環境は引続き厳しい状況にあります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は4,612億20百万円（前年同期比4.0%減）、営業損失は10億56百万円（前年同期は11億49百万円の営業利益）、経常利益は33億7百万円（前年同期比41.7%減）、四半期純利益は19億7百万円（前年同期比44.7%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（単位：百万円未満切捨て）

セグメントの名称		平成26年3月期 第1四半期累計期間	平成27年3月期 第1四半期累計期間	増減率(%)
医薬品卸売事業	売上高	457,895	439,017	△4.1
	営業損失(△)	△87	△2,176	—
医薬品製造事業	売上高	16,002	13,811	△13.7
	営業利益	650	754	15.9
保険薬局事業	売上高	20,637	21,420	3.8
	営業利益	222	292	31.3
医療関連サービス等事業	売上高	6,626	7,741	16.8
	営業利益 又は 営業損失(△)	151	△224	—

(注) セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高を含んでおります。

(医薬品卸売事業)

「医療用医薬品の流通改善に関する懇談会」による「緊急提言」を受け、引続き流通改善に取り組んでおります。具体的には、お得意さまごとに単品単価取引を原則とし、個々の医療用医薬品の価値に見合った粘り強い価格交渉に努めております。また、多様化・高度化するお得意さまニーズに対応し、顧客信頼度ナンバーワンを実現するため、お得意さまに提供するサービスの最適化と強い物流機能の確立に取り組んでおります。

売上高は、個々のお得意さまのニーズにお応えする活動に継続して取り組んでいるものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や薬価改定の影響があり、前年同期比4.1%の減収となりました。

営業利益は、適正な利益の確保に向けた活動を徹底したことや、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、減収などの影響により営業損失となりました。

これらの結果、売上高は4,390億17百万円（前年同期比4.1%減）、営業損失は21億76百万円（前年同期は87百万円の営業損失）となりました。なお、現時点における販売価格の未決定先につきましては、合理的見積価格としております。

(医薬品製造事業)

売上高につきましては、糖尿病関連商品を中心に販売促進に努めてまいりましたが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により減収となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより増益となりました。

これらの結果、売上高は138億11百万円（前年同期比13.7%減）、営業利益は7億54百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

(保険薬局事業)

売上高は、M&Aや新規出店により増収となりました。営業利益は、増収に加え、前年同期にのれんの一括償却を行ったことにより増益となりました。

これらの結果、売上高は214億20百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は2億92百万円（前年同期比31.3%増）となりました。

(医療関連サービス等事業)

主に、介護事業において、新規に開設した施設を中心に順調に利用者が増加いたしました。一方、さらなる地域密着サービスの強化に向けた施設の新規開設や介護従事者の確保により、売上原価が増加いたしました。

また、医薬品メーカーを対象とした倉庫業を営む㈱コラボワークスにおいて、新規大型案件を受託したことに伴う新物流センター構築により、売上原価が増加いたしました。

これらの結果、売上高は77億41百万円（前年同期比16.8%増）、営業損失は2億24百万円（前年同期は1億51百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ556億77百万円減少し9,714億55百万円となりました。主な要因は以下のとおりであります。

流動資産は前連結会計年度末に比べ563億76百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が263億97百万円、商品及び製品が253億62百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ6億98百万円増加いたしました。これは主に減価償却などにより有形固定資産が6億51百万円、無形固定資産が4億66百万円減少したものの、保有株式の時価上昇などにより投資その他の資産が18億16百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ569億92百万円減少し6,441億45百万円となりました。これは主に直近の仕入高の減少などにより支払手形及び買掛金が487億92百万円、法人税等の支払により未払法人税等が83億55百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億14百万円増加し3,273億10百万円となりました。これは主に剰余金の配当を26億14百万円支払ったものの、四半期純利益を19億7百万円計上したこと及び保有株式の時価上昇などによりその他有価証券評価差額金が22億49百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が887百万円、退職給付に係る負債が471百万円、利益剰余金が268百万円それぞれ減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,992	79,969
受取手形及び売掛金	480,025	453,628
有価証券	21,300	23,300
商品及び製品	155,634	130,272
仕掛品	2,027	2,475
原材料及び貯蔵品	2,364	2,658
その他	35,249	31,840
貸倒引当金	△2,386	△2,314
流動資産合計	778,207	721,830
固定資産		
有形固定資産	112,225	111,573
無形固定資産		
のれん	480	551
その他	20,579	20,041
無形固定資産合計	21,059	20,593
投資その他の資産	115,642	117,458
固定資産合計	248,926	249,625
資産合計	1,027,133	971,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	644,348	595,556
短期借入金	420	448
未払法人税等	9,188	833
返品調整引当金	493	405
賞与引当金	8,967	4,089
その他	13,616	18,259
流動負債合計	677,035	619,593
固定負債		
長期借入金	432	429
役員退職慰労引当金	676	680
退職給付に係る負債	4,198	3,645
その他	18,793	19,796
固定負債合計	24,101	24,551
負債合計	701,137	644,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,546	13,546
資本剰余金	38,897	38,897
利益剰余金	275,067	274,193
自己株式	△12,073	△12,073
株主資本合計	315,438	314,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,675	20,924
土地再評価差額金	△5,904	△6,004
為替換算調整勘定	384	253
退職給付に係る調整累計額	△3,055	△2,856
その他の包括利益累計額合計	10,100	12,317
少数株主持分	457	429
純資産合計	325,996	327,310
負債純資産合計	1,027,133	971,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	480,623	461,220
売上原価	437,910	421,610
売上総利益	42,712	39,609
返品調整引当金戻入額	414	493
返品調整引当金繰入額	399	405
差引売上総利益	42,728	39,697
販売費及び一般管理費	41,578	40,753
営業利益又は営業損失(△)	1,149	△1,056
営業外収益		
受取利息	238	201
受取配当金	633	679
仕入割引	1,966	1,807
受入情報収入	1,286	1,263
その他	541	532
営業外収益合計	4,666	4,485
営業外費用		
支払利息	5	5
不動産賃貸費用	50	48
その他	84	66
営業外費用合計	140	121
経常利益	5,675	3,307
特別利益		
固定資産売却益	0	39
投資有価証券償還益	114	-
負ののれん発生益	-	27
保険解約戻金	207	-
補助金収入	164	-
その他	5	9
特別利益合計	491	76
特別損失		
固定資産除売却損	80	100
固定資産圧縮損	123	-
その他	26	4
特別損失合計	230	104
税金等調整前四半期純利益	5,936	3,278
法人税等	2,477	1,360
少数株主損益調整前四半期純利益	3,459	1,918
少数株主利益	9	10
四半期純利益	3,449	1,907

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,459	1,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	414	2,249
為替換算調整勘定	12	△13
退職給付に係る調整額	-	198
持分法適用会社に対する持分相当額	175	△117
その他の包括利益合計	602	2,317
四半期包括利益	4,061	4,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,049	4,224
少数株主に係る四半期包括利益	11	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品 卸売事業	医薬品 製造事業	保険薬局 事業	医療関連 サービス等 事業	
売上高					
外部顧客への売上高	449,011	5,922	20,636	5,052	480,623
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,884	10,080	1	1,574	20,539
計	457,895	16,002	20,637	6,626	501,162
セグメント利益又は損失(△)	△87	650	222	151	937

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	937
セグメント間取引消去	212
四半期連結損益計算書の営業利益	1,149

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品 卸売事業	医薬品 製造事業	保険薬局 事業	医療関連 サービス等 事業	
売上高					
外部顧客への売上高	429,613	4,591	21,419	5,596	461,220
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,404	9,219	1	2,145	20,771
計	439,017	13,811	21,420	7,741	481,991
セグメント利益又は損失(△)	△2,176	754	292	△224	△1,354

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,354
セグメント間取引消去	298
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,056

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。